

地域おこし 協力隊通信

地域おこし
協力隊員

松藤 裕也
(移住支援担当)



明けましておめでとうござい
ます。昨年は色々とお世話にな
りました。今年も地域おこしを
頑張ってくださいませのでござい
ます。よろしくお願いします。

【友人が皆野へ移住！】

昨年末のことですが、とても
嬉しい出来事がありました。そ
れは、僕の大学時代からの友人
である大野君が皆野町へ移住し
てきてくれたのです。彼は東
京都内で会社を経営しており、
〇〇※のコンサルタントなども
得意としていることから、「僕
らのミナノベース」計画におけ
る、経営戦略を組み立てる部分
で色々お手伝いしてもらっていま
した。最近では日野沢の僕の自
宅に泊まり込みでいっしょに
作業することも増えてきたので、
「いっそのことこつちに引っ越
せば？」という軽いノリの会話
が発端となり、あつという間に
引越しが実現してしまいました。

【理想的な移住】

彼がこれほどスムーズに移住
まで至ったのには理由がありま
す。というのも、彼のやってい
る仕事の7/8割はオンライン
でできる仕事です。皆野に居な
がらパソコンを使って取引先と
の商談をこなしコンサルタント
契約を結んでいる会社とのミー
ティングをし、時々都内に出向
いて仕事をこなせば何の不足も
ありません。用事が東京駅近郊
であることが多い彼は、車で本
庄早稲田駅まで行きそこから新
幹線に乗れば二時間もかからず
に行き来できるので十分に成り
立ちます。それでいて家賃は現
状の1/3程度に抑えられるの
で、経済的なメリットもちゃん
とあるのです。

(※移住がスムーズにいった最
大の理由が、「大野君がまだ独
身だったからかもしれない」と
いうのは内緒です(笑)。僕とし
ては、彼が皆野でいい女性と出
会えればいいなあと密かに思っ
ています)

何はともあれ、これからは大野
君も皆野で暮らしていきますので、
新割りや空き家の改修や草刈りな
ど、「僕らのミナノベース」のこ
ともどんどんお手伝いしてもらお
うと思っています。彼曰く「普
段の仕事はパソコンの画面ばか
りを見ているので、体を使って
自然と触れ合いながら仕事で

きる環境は、健康のためにもと
てもありがたい」とのことです。
こうして僕の友人が理想的な形
で皆野への移住者となったこと
は、僕としても嬉しい限りです。

【今年の目標は？】

今年の最大の目標は、「僕らの
ミナノベース」を開業すること
です。できればアウトドアシー
ズンである夏に間に合うように
開業しようとして現在全力で作業を
続けています。カフェとキャン
プスペースができる予定ですので、
近隣のかたにはぜひコーヒーでも
飲み気軽に立ち寄りいただけ
れば、と思います。

もう一つの大きな目標は、今
回の大野君の事例のような移住
者を増やしたい、ということだ
す。そのために、空き家活用や
移住者受け入れ態勢の充実など、
地域と行政が一体となって取り
組んでいかなければならない課
題を少しでも前に進めていくた
めにも「地域おこし協力隊」と
して活動していきたいと思っ
ています。皆野町の人口減少率は
秩父郡市の中でも一番大きい、
というデータもあります。持
続可能な町づくりのためにも
行政・地元団体・町民みんな
で課題解決の意識を共有して
前進していければいいな、と
思います。

今年一年、皆さんがそれぞれ

の人生を充実したものでできま
すように！



友人の大野高鋭(たかとし)君です。
12月から皆野町民になりました！
みなさん仲良くしてあげてください。

※エレクトロニック・コマース=インター
ネットを使った通信販売



秋も深まる頃、ご近所さ
まからもらったアケビ。
子どもたちはとっても気
に入って沢山食べてまし
た。贅沢だなあ！



ミナノベースにも、ようや
く電気が通りました。今年
の夏にはオープンする目標
です！